



### 地区テーマ

地域にやさしさを  
ロータリーに活力を

### 本クラブテーマ

平常心でロータリーを

国際ロータリー第2800地区

## 鶴岡ロータリークラブ

第2494回(本年度第34回)例会 2010.4.6

● 例会日／毎週火曜日(12:30~13:30)

● 例会場／東京第一ホテル鶴岡

鶴岡市錦町2-10 Tel. 0235-24-7611

クラブホームページアドレス <http://www.tsuruokarc.org/>

## 会長報告

富樫 松夫

- 今日、第10回理事会を開催いたしました。皆さんと長年一緒に活動して参りました若生恒吉君と魚住政喜君が一身上の都合により、3月31日、4月2日をもって退会したいとの申出がありました。今日の理事会で承認をして頂きました。
- 3月27日 東京東江戸川ロータリークラブ恒例の隅田川屋形船「桜を見る会」に塚原初男君、樋渡美智子君、佐藤孝子君、真島吉也君、高橋良士君、奥様、息子さんの奥様、お孫さんの9名参加して頂きました。参加頂いた皆様大変ご苦労様でした。

### クラウド・コンピューティング

クラウド・コンピューティングとは、2006年頃から台頭してきた、コンピュータ・リソースの活用形態に関する新しいコンセプトです。インターネットで結ばれた世界中のデータセンターをあたかもひとつつのコンピュータのように捉え、その中に用意されたアプリケーションや情報サービスを、ユーザーが必要な時に必要なだけ、ブラウザなどを通じて使えるようにする、というのがその骨子です。

クラウド・コンピューティングのユーザーは、ソフトウェアの購入・開発やサーバのメンテナンス、データベースの管理について一切考える必要はありません。なすべきことはただ、コンピュータ・ネットワークがもたらすさまざまなサービスを、適正な料金を払って活用することだけです。

### クラウド・コンピューティングの“本質”とは？

#### ●仮想化技術

巨大な処理能力を持つサーバ群で複数のパソコン用OSを同時に走らせ、それをそれぞれの端末にネットワークを通じて接続する技術です。

## 4月は… ロータリーの雑誌月間

### 出席報告

会員数	38名
出席	29名
出席率	82.86%
前々回確定出席率	86.84%

■ RI 会長/ジョン・ケニー	■ 地区ガバナー/佐藤豊彦	■ 会長/富樫松夫
■ 会長エレクト/佐藤孝子	■ 副会長/青柳孝治	■ 幹事/阿部純次

事務局: 鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376 E-mail:tsuruoka08@rid2800.jp

## 幹事報告

阿部 純次

○ RI チリ大地震への復興基金支援について  
次回、次々回例会で募金ボックスを回覧します。

○ GE 事務所

10 - 11年度 地区協議会のご案内



日時：4月24日（土）鶴岡RC会員は10時集合  
場所：中央公民館  
○丸山第2ブロックAG、富樫次期AG  
現・次期会長・幹事会のご案内  
日 時：5月28日（金）17:30～  
会 場：グランド・エルサン  
登録料：6,000円 締切5月10日

○社名変更のお知らせ

(旧) NECセミコンダクターズ山形株式会社  
(新) ルネサス山形セミコンダクタ株式会社

★第10回理事会報告

1. 孟宗汁家族例会（第2500回例会）について  
日時：5月18日（火）18:30～  
会場：甚内旅館  
登録料：会員4,000円 家族2,000円
2. RAC年次大会（4/17）の登録料について  
会員4,000円（クラブ負担6,000円）
3. 余目RC創立40周年記念式典参加登録料について  
会員5,000円（クラブ負担5,000円）
4. 4月27日のクラブ協議会について  
次年度の活動について発表、全員参加して欲しい。
5. 5月25日の天神祭り協力について  
エコドライブステッカーの配布を社会奉仕活動として行う。

ゲストスピーチ「藤沢周平と庄内」

(NPO) スターティング・プレース代表 高橋 徹氏



皆様こんにちは。高橋です。ドキュメンタリーの映画を作っています。4月29日に藤沢周平記念館がオープンするということで、喜んでおります。1996年、藤沢さんが東京都の文学賞を受賞されたとき、その席上で言葉を交わす機会がありました。作家というより昔の文士というイメージが強く残っています。1992年藤沢周平全集が出版され、1994年に完結しました。これを購入し体系的に読ませていただきました。私が庄内に来ていろいろな人と出会う中で、藤沢さんが描く登場人物に、お目にかかっているような感じがします。表面は無表情だったり、厳つい感じがしても、内面は非常に優しい方が多いというのが実感です。優しさを表面に出すことを良しとしない人が多いのではないでしょうか。

山田洋二監督、日本映画界のいい時代を歩いてこられた方で、黒沢明監督からも可愛がられた人です。

彼が黒沢監督から時代劇を撮りなさいと勧められ、藤沢周平さんの小説なら時代劇が撮れると思ったそうです。何故藤沢さんなのかというところが大事です。時代小説家には、司馬遼太郎、山本周五郎、池波正太郎、海音寺潮五郎など大家がおりますが、藤沢さんは「武士の一分」でもわかるように、分かる人だけ分かればいい、分からぬ人に分からせることとはしない。庄内にはそういう人が多い。山田監督もそういう体質だと思います。今山田監督は京都の太秦撮影所で立命館大学の学生に映画を作らせています。若い人の成長をサポートする姿勢が彼にはあり、藤沢作品にも辛抱し、鍛錬して成長していく若者の姿が描かれています。

話を戻しますが、藤沢さんが東京都の文学賞を受賞されたとき、「私の小説が最近明るくなったといわれます。それは人のために書くようになったからではないでしょうか」と言っていました。これは幸福の共感、感動の共感ということですね。国際化が進む中で、今の子ども達はインターネットとか携帯に夢中です。大事なことは人ととの触れ合いだと思います。人と人の交流、出逢い、温かさ、そういった機会をどれだけ子ども達に与えられるかが、私達大人の役割ではないかと思います。

## 香員会報告

### 出席委員会

#### ●ゲスト

高橋 徹氏 (NPO法人スターティング・プレース代表)  
伴 和香子氏 (鶴岡放送児童合唱団主宰)

#### ●ビジター

鶴岡東RC 金烘鐘君 白幡広樹君 加藤吉晴君

#### メイクアップされた方

藤川享胤 小林健郎 富田喜美子 佐々木咲彦

●スマイル (11) ●  
樋渡美智子君 高橋徹代表、ご多忙の折ありがとうございました。素晴らしい功績を積み上げてこられた方のお話を聞く機会を得、感謝します。伴さんのご活躍にも敬意を表します。

富樫松夫君 高橋先生スピーチありがとうございました。

佐藤孝子君 高橋先生スピーチありがとうございました。

金(鶴岡東)君 2月18日から20日までRI直前会長李東建ご夫妻が当家を訪問。藤川氏、塚原氏とも懇談していただきました。空港までのお見送りをして頂き、韓国からお礼の電話がありました。